

問8 自由記載	(46件)
<p>子どもへの教育はもちろんですが、親世代や祖父母世代への改めての啓発活動が最も大切だなと感じます。</p> <p>古い考えを全て悪だと否定したくはありませんが、個々の人の気持ちを思いやれる風潮ができる事を願います。</p>	
<p>地域の座談会など取り組みされてるが、参加は人数集めが優先されていて、意識の低さを感じる。興味を引く企画など、あらゆる角度から広げていけると良いと思う。</p>	
<p>人権施策の中で性的マイノリティには関心があり、度々ニュース等で情報を得る。教育の段階が非常に重要だと考えている。</p> <p>世代間の考え方は大きく異なると感じており、Z世代は比較的、性的マイノリティに対して理解が深く感じることが多い。一方で、上の世代に行くほど、無意識に傷つく言葉をかけていることもあり、教育の効果が現れているが、学齢期を過ぎた大人に対しての啓発運動に力を入れる必要があると考える。</p>	
<p>ワークショップなど</p>	
<p>職場や教育の場でもっと人権研修を行うほうが良いと思います。</p> <p>人権研修というと堅苦しく重いのもっと気軽に楽しく学べたり知識を深めたりできるような映画やイベントがあれば参加しやすいと思います。</p> <p>若者には SNS などでわかりやすく短いメッセージなどが伝わりやすいと思います</p>	
<p>SNS での提案</p>	
<p>地域ごとの学習会</p>	
<p>まずは、年配の方々の意識を変えてもらうべきです。年配の方々が変わらない限り難しい問題だと思います。</p>	
<p>難しいですが、地道な活動を続けていくことでしょうか</p> <p>職場でも人権の研修は行われています (全員参加で)</p> <p>普段の暮らしの中では映画 (重くない感じで) やドラマなどでそういうテーマを取り扱うものがあれば見てみたいです。</p>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・特効薬や妙薬はないと思いますので、学校や企業や地域 (町内会) 等で地道に啓発活動を行っていく事が肝要と考えます。</li> <li>・「寝た子を起こすな。」という考えを持つ方もいらっしゃるかもしれませんが、様々な情報が入ってくる時代ですので、寝た子はいつ起きるかわかりませんし、既に起きているかもしれません。いずれにしても、正しい知識を持っていないと、間違った情報をすぐ鵜呑みにしかねません。</li> <li>・微力ではありますが、私に出来る事をしていきたいと思っています。</li> </ul>	

CMで簡潔にわかりやすく流してもらおう。
自分事だと認識してもらおう。
今の時代、SNS等で身近に情報が得られるが、必ずしもそれが正しいとは限らないので何が正解なのか情報を受け取る方も考えながら注意して得ていかないといけないと思います。
個々の考えが固まってしまうように繰り返し啓発することが大切だと思う。
人権に関するボードゲームなどで、もっと身近に人権問題がなればいいと思う。
人権問題に関して普段身近に感じにくい。そもそもの部分、私達は一人一人が違って当たり前で尊重される存在という認識が薄い。それを考えるためには、子供の時から、学校教育の時点で当事者と交流する、対話する機会を組み込む必要があると考える。当事者と交流、対話する事で偏見を持たないようにしたり、子供の多様性の理解や世の中が白黒はつきりしているわけではないこと、色々な正しさがある事を学び、人格形成に寄与するのではないかと考えます。
学校で教える事も必要なのかもしれないが、教える事によって、今まで知らなかった差別の存在を知ってしまい、人を揶揄う原因を作ってしまったことが、私たちの世代ではあった。 それをふまえて考えると、学校教育では大変気を使わないといけないと思う。
前の回答でしたような あらゆる角度での取り組みで 皆に興味をもってもらおう。まずは 知ることから始まると思います。
差別意識は長い年月続いて来た問題です。すぐに解消できる問題ではないので、息長く、あらゆる年代を対象に啓発への努力を続けることが大切だと思います。 小中学生には歴史的に差別を受けてきた事実を隠すことなく伝えることと、なぜそういうことになったのか、他者に対する優越感を持つとする人間の心理は間違いだとはっきり教えることが大切です。差別はだめということは教えられ、わかっているでも差別的な態度をとる人が多くいることを、具体的に身近な問題として、子供たちが納得できるように教えることが大切です。学校はそのための労力を惜しまないでいただきたいです。 また、他者への人権尊重の考え方が、学校におけるこどもたちのいじめを減らすことにつながることをもっと教育者は考えるべきで、市教委などへの監督を市長部局にはお願いしたいと思います。鳥取市の学校でのいじめ問題が拡大していることを、もっと真剣にとらえるべきではないでしょうか。人をいじめる子供がそのまま大人になれば、他者への差別意識が増長されるのは当然ではないでしょうか。

<p>人権政策や施策はこれまで以上に県や市を取り上げて行われているように感じています。</p> <p>しかしその中でまだまだ定着されていない意識が存在しているのは確かです。人権と聞くとそこに該当する人たちだけに関するものと捉えられるケースも多いですが、それらに対する意識を子供の時から変える事は当たり前だと思います。</p>
<p>幼いうちからの感じ方が大きいと思う。高齢者、障害者など、問3の方との関わりをもてる場面や機会を増やしたり、お話を聴ける機会を設けたりして理解し合える環境作りが必要だと思う。</p>
<p>若い世代の人権への理解が高まっているように思う。若者主導で実施していくと良いかも。</p>
<p>小学校での、人権について考えたり話を聞いたりする機会がとても大切なのかなと思います。</p> <p>そこから親や祖父母など家族に子どもたちが話して広がるのも一つの方法かなと思います。</p>
<p>学校などであらゆる世代の人を集めて話し合いをして多くの意見を交わすこと</p>
<p>幼児教育に携わっていますが、家庭環境、まわりの大人の言動が子供の人権意識に大きく影響してくる。小さい頃からの人権学習は大事である。</p>
<p>人は皆違うのが当たり前ですが、鳥取県民は気質的に特に、人のことや人の目をすごく気にする傾向があると思うので、差別や人権侵害が無くなるのはなかなか難しいのではないのでしょうか。人の目を気にしすぎず（決して傍若無人という意味ではなく）柔軟に生活できるようになれば、少しでも皆が生きやすくなる気がします。</p>
<p>差別心を口に出すか？出さないか？の、個人の判断や人間性の問題。差別はなくならない。</p> <p>昨今、同和問題は取り上げられていない。小学生や中学生は、「同和？何それ？」と言う。忘れ去られる事が、差別の1番の浄化方法のような気がする。お金も労力もかからないから。</p> <p>わざわざ、行政が公報活動・啓発活動して、問題をほじくり返す必要はない。誰が得するの？</p> <p>ニッチなニーズに予算を割くより、大衆ニーズに予算を割いて欲しい。</p> <p>ちなみに、行政は弱者に振り回されている感がある。意外と弱者はしたたか。かしこい。頭の回転が良い。障害者等級を上げる為に不自由に見られフリの練習してるし。介護等級を上げる為に杖つく練習してるし。その状況を職員に見せて、笑いを取ろうとしている。ご本人が、それで楽しくハッピーならば、それはそれで良いと思う。</p>

<p>人それぞれ感じ方はいろいろで、微妙な問題だと思っております。</p> <p>ある人は大丈夫で、ある人にとったら深刻な問題ということも多々あるからです。そこが一番の問題なんだと思います。</p> <p>腹を割ってとことん話し合い、お互いの気持ちを感じ、知ることができたら一步前に進めるかもしれません。</p>
<p>最近では、コーチング（子どもに行う）という言葉も定着してきましたが、子どもの前に、大人へのコーチングが必須なのでは？と常々思っている。</p> <p>子どもの価値観は、親をはじめ身内の大人たちの価値観が反映されることが多く、そこに問題があると、子どもたちもそれを引き継ぐ可能性が高く負のスパイラルが心配になる。子育てや生活に悩む親の多くは自分が問題を抱えているという自覚があると思うが、改善の仕方を知らないのだと思う。</p> <p>反対に、表面的にはある程度余裕があって子育ても上手に見える親は、そうでない家庭の保護者や子どもに対して、レッテルを貼って見下してあからさまに距離を取っていると感じることもある。このような人たちは、自分に問題があるとは思っていないと感ずるが、私にはその価値観と言動が分断を生んでいるように見える時がある。</p> <p>育った環境は色々だが、お互いがそれを認め理解して、同じコミュニティの中で、マイナス部分を突いて争いを誘発するのではなく、それぞれの良さを讃え伸ばしながら、コミュニティをより良いものにしていくやり方を学んで行けたら・・・と強く感じる。</p> <p>どんな子も、必ず良いところや得意なことがあると思うので、そこにフォーカスして、良い共同体感覚を育ててほしい。</p>
<p>難しいと思います。頑張っても頑張ってもきりが無い、啓発活動をして興味のない人はめもくれない。ましてや人権侵害をしている人は自分はしていないと思っている。</p>
<p>差別は自分より下の人間を勝手に作って優越感に浸って安心感を得る為の行為だと思う。</p> <p>一人一人が幸せなら差別をする根底の気持ちが無くなると思う。</p> <p>近年、日々の暮らしの水準が下がってきているので、自分より下と思える人間を探す事で安心感を得ているのではないだろうか？</p>
<p>市民にどんなことが人権侵害にあたるか等アンケートをとり、多数の意見をピックアップして、そのようなことがまかり通っていないか調べる</p>
<p>どのようなバックグラウンドであれ、差別されることがないのが望ましい。</p>

<p>被差別者に対する経済的な支援を行えば行うほど、それ以外の者からの不公平感の高まりがあり、そのような思いを抱いているものをまれにみる。</p> <p>自らを経済的弱者だと感じている者が多く、それらの者が感じている不公平感が自らも被差別者であるという思想に転換されており、よほどの経済的、精神的に恵まれている者でなければ、自らも支援を受けるべきであるという思いが多くの人に広がっており、行政に対する不信感につながっている。</p>
<p>先般台風が来て最大警報となった。命を守る行動をとれと何十回となくマイク放送で連呼があった。東高が避難場所に指定されているので行ったが誰もいなかった。事前に指定しながら開いていないとはどういうことか。人権が生命が守られていない。</p> <p>市役所かけると修立小学校が避難場所だという。それならなぜマイク放送のときにそれを言わないのか。準備ができていないからだという。避難場所はその時決まるのでネットやスマホを見ろという。一人暮らしの高齢者がそれを容易にチェックできるのか。扱いに窮している方が多い。そもそも電気が止まったらネットはつながるまい。最大の危険が迫っていると流しながら命を守る行動をとれと言いながら2階に逃げてもらってもよいと言い逃れ、1階住まい高齢障害病気がある人が容易に避難できる方法を考えているのではない、担当者は健常者若者の話をしている、担当者は若いので弱者高齢者の気持ちがわからない。担当をやめてもらいたい、解雇がふさわしい。どこに避難するのか場所をきちんとお言いなさい、具体的な対応手段を明言せよ。あまりにもお粗末な人権セ策である。</p>
<p>人権に関する問題が発生したときに、きめ細やかな対応が可能な相談窓口を作っていたいただければと思っております。</p>
<p>現場の方たちにまずは知って欲しい。</p> <p>現状がどうなっているか、政府が1つずつは難しいがしっかりと現実を見ることで定めて欲しい。</p> <p>何もかも法にふられておかしいと感じる場面が多々ある。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・風潮への窓口と生ずる問題点を把握対応する機関はやはり必要だ。広報での周知、その問題点を教育、コミュニケーションすることも重要だ。</li> <li>・人権施策が目にし難い昨今の風情とも思える。より問題点、対応策を世代間に合わせた周知も必要と思う。</li> <li>・報道、メディアも活用し、上記と人権に配慮することの重要性を再徹底しよう。</li> </ul>
<p>何かあった時に相談できる体制が大事だと思います。市役所の相談窓口や法務局は当然ですが、気軽にネットでLINEで相談できるのもいいと思います。人権侵害に関する端緒を見つけ、早急に対応されるよう望みます。</p>
<p>全てなくなるとは思いませんが、同性婚は法的に認められなくても、世間から認められるようになれば良いと思います。</p>

<p>パートナーシップはぜひ積極的に取り組んで頂きたいです。 同性異性関係なく、堂々と家族として過ごせる未来が来て欲しいです。</p>
<p>子育てや介護に忙しい人達への支援。 更年期世代への支援。 心に余裕を少しでも持ってもらって、人権について考えたり、学習する時間を持たせて欲しい。</p>
<p>若くても年をとっていても、いじめの問題は、いまだになくなっていないと思います。悲しい思いをする人がいなくなって欲しいです。学校や地域で考えていけたらと思います。</p>
<p>子供の頃から学習して行って、差別的なことがないのが当たり前になるといいと考えます。 幸い、鳥取に引っ越してきて約10年、今まで一度もそのようなことを見聞きしたことがないので、これまでの政策等に誤ったことはないのではないかと思います。</p>
<p>特になし</p>
<p>特になし</p>